うつのみや

令和元年10月1日発行

社会福祉法人 宇都宮市社会福祉協議会

宇都宮市中央1丁目1番15号 宇都宮市総合福祉センター内 電 話 028-636-1215代 FAX 028-638-9856

http://www.utsunomiya-syakyo.or.jp 宇都宮市社会福祉協議会

「福祉協力員手帳」を作成しました!



▲手帳の表紙



▲手帳の内容

福祉協力員とは? 見守りや声かけなどの活動を行う、住民による 「地域福祉のボランティア」です。 現在、市内で約2,500名の皆さまにご活躍いただ いています。 ~活動の一例~



地域のさまざまな福祉活動に取り組んでいただいている福祉協力員の活動に役立てるため、この度、新 たに「福祉協力員手帳」を作成しました。

携帯しやすい手帳サイズ(A5)で、全20ページ。福祉協力員の役割や地域福祉事業、福祉に関する情報 などを分かりやすく掲載しました。

この手帳は、市内でご活躍されている福祉協力員へ配付するほか、本会ホームページにも掲載する予定 です。ぜひ、ご覧ください!

(※ 福祉協力員以外で手帳をご希望の方は、本会ホームページより印刷することができます。)

"うつのみや社協だより" は、



・ストレッチ

など

ング・口腔体操

実施内容 ラジオ体操

(ダーツ、けん玉、お手玉など)

· 筋力トレーニ

・脳トレ

グランドハイツ今泉いきいきサロン(錦地区)

~健康体操や地域貢献活動でみんなが楽しむサロン~

サロン情報

開催日時:毎月第2·4金曜日 午後1時30分~3時30分

※地域貢献活動を第4金曜日、サロンの後、1時間程度実施

所:グランドハイツ今泉コミュニティルーム(2階)

代表者:国府田治さん(福祉協力員)

立ち上げ動機:グランドハイツ今泉にお住まいの高齢者が増えてきたこと

からサロンを立ち上げました。

65歳以上の高齢者が100人を超える自治会

グランドハイツ今泉には、65歳以上の高齢者が100人を 超え、その中にはひとり暮らしの方もいることから、交流の 場・健康づくりの場・心配ごとの相談の場として、サロンを 開設することにしました。発足からまだ2年と新しいサロンで すが、毎回10名程度の参加があります。男性が多いのが特徴 です。



▲防犯パトロール兼清掃活動の様子

サロン<u>のアピールポイント</u>

- グランドハイツ今泉が一つの独立した自治会(今泉中妻)であるため、日頃から参加メンバー 同士が顔を合わせる機会が多く、和気あいあいとしたサロンです。
- メンバーの中に茶道の先生がいるので、ミニ茶会を年2回行っています。
- 地域貢献活動として、第4金曜日のサロン活動後、防犯パトロールや、錦公園など周辺 の清掃活動を行っています。

(五代3丁目自治会)



毛塚 智子さん

(若松原2丁目自治会)

▲先がマグネットのダーツを楽しみます。

五代若松原地区

(北若松原自治会)

し江 直子さん

(五代2丁目自治会) (五代2丁目自治会)

活動年数:安生さん/15年目 高野さん/11年目 毛塚さん/5年目

> 寄川さん/5年目 入江さん/5年目

活動内容:地区社協・福祉協力員連絡会役員、ふれあい会食会、地区敬老会、

歳末たすけあい事業の企画実施、見守り活動など

先輩や仲間に恵まれ、歩んできた4年間

4年前、執行部が新たなメンバーとなり、手探りの中無我夢中で活動をしてきま した。これまで、何とかやってこられたのも地域の先輩や仲間たちに支えられ、助 けていただいたからです。

ふれあい会食会では幼稚園の協力による園児との交流や、福祉協力員手作りの お弁当などを楽しんでいただいています。また、敬老会の記念品は福祉協力員が考 え、大変好評をいただいています。

地域において福祉協力員の活動が定着してきています。

これからも、わが五代若松原のために・・・

犬の散歩中に偶然地区社協の会長と出会い、また、育成会で役員をしていた縁で誘わ れるなど、きっかけはそれぞれで活動を始めました。今では自分たちの地域のために何 かできるなら、という思いで皆が取り組んでいます。

これからも全員一致団結し、福祉協力員が楽しく活動できるよう、縁の下の力となり、 お手伝いしていきたいと思っています。



▲行事はいつもお揃いのユニフォームで活動



▲ふれあい会食会では配膳なども担当

希楽々会 (泉が丘地区)

~話して、笑って、健康に~



サロン情報

開催日時:毎月第1火曜日 午前10時~正午 ほか、適宜開催

所:コープ越戸店会議室 代表者:井上哲さん(自治会役員)

立ち上げ動機:同世代の住民が多く元々仲の良い自治会でしたが、集ま

る場所が少なく、付き合いが年々薄くなりつつあったた

め、このサロンを立ち上げました。

実施内容

- 体操(ズンドコ体操・忍々体操)
- 脳トレ
- 輪投げ
- お茶飲み
- ・出前講座 など

楽しみながら、ためになるサロン

お茶飲みの時間には、地域の気になる情報を共有するようにしています。 また、体操や脳トレは毎回欠かさず行い、出前講座を年に数回開催すること で、参加者が楽しみながら、ためにな

る会になるよう心掛けています。



▲ボールを使ったトレーニング

サロンのアピールポイント

- オリジナル体操がとても好評です。
- 漢字の書き取りや計算など、脳トレ にも力を入れています。
 - にぎやかな雰囲気で、笑い声が絶え ないサロンです。また、和気あいあ



▲タオルを使って楽しく体操

いと活動することでストレス発散となり、健康長寿にもつながると考えて

富屋地区

小池 静さん (大網町自治会)

います。

活動年数: 3年目(福祉協力員連絡会会長)

活動内容:ふれあい会食会の運営、敬老会、福祉まつりなど地域の行事

への協力、近隣の方への見守りなど



〈小池さん〉

福祉協力員連絡会会長として・・・

平成31(2019)年度から福祉協力員連絡会の会長という大役を担 うことになり、不安もありますが、諸先輩の方々が築き上げてきた福祉協 力員としての信頼と信用を継承しつつ、地域住民の方々に寄り添った活 動が出来るよう、これからも一生懸命頑張っていきたいと考えています。



▲ふれあい会食会の様子

▲福祉まつりカラオケ大会の様子

福祉協力員の活動は、地域の方々への見守りやふれあい会食会、敬老 会、その他地域の行事等、盛りだくさんの内容になっていますが、地域の行事への参加が一部の福祉協力員に偏っているように感じています。今 後は、福祉協力員全員の活動の底上げを目指し、市社協と連携を取りな がら意識の向上を図っていきたいと思います。

倉屋地区福祉まつりカラオク大会

福祉協力員としての

活動の底上げを目指し・・・

ボラセン 情報コ-

ボランティアセンターでは、過去の災害を振り返るとともに、災害発生時の被害を減らす意識 (減災意識) の向上と実践につなげること、さらには災害時に活動するボランティアの養成を目的に 毎年「災害福祉救援ボランティア養成講座」を開催しています。

今年は、6月1日から6月29日の毎週土曜日(全5回)に開催しました。

◆ 危機管理の現状と 災害時の心構えについて

【市危機管理課】



AED・心肺蘇生法の実践

【中央消防署】



高齢者への生活支援講習 (毛布ガウンの作り方など)

【日本赤十字社栃木県支部】



災害時における要援護者の理解

【聴覚障がい】伝えてみよう体験



【視覚障がい】手引き誘導体験



【身体障がい】車いす介助体験



災害時におけるボランティア活動体験







講義や、さまざまな体験を 交えながら、 5日間学びました

参加された皆さんの声



・参加者Aさん

専門性がある方々が講師で、日頃は体験できな いことばかりでとても勉強になった。

・参加者Bさん

いざ災害があった時は混乱があると思う。現場の 方の声を聞いたリレクチャーを受けたりした経験を 活かし、自分ではどんなボランティアができるのか を考えたい。

ぼらんていあ Saturday

聴覚障がいを視覚障がいを 学ぼら を開催しました!!





ボランティアセンターで毎年開催している、「ぼらんていあSaturday」。ボランティア活動実践の"きっかけづくり" を目的に行っています。今回は、「聴覚障がいを学ぼう」「視覚障がいを学ぼう」と題し、「聞こえない(聞こえにく い)」「見えない(見えにくい)」障がいについて当事者からお話を聞き、理解を深めるとともに、ゲームを交えて、楽 しみながら学んでいただきました。

ご協力ありがとうございました。 皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。

使用済み切手やプルタブによる益金は、宇都宮市内の地域福祉活動やボランティア活動の推進・支援に活用させていただきます。

令和元年5月~7月				
預託者名	預託品等	預託者名	預託品等	
沼子 典司(3回)	プルタブ	清島家具店	日用品一式	
田中裕(2回)	雑巾	新家 政憲・綱川 チヨ子(3回)	プルタブ	
岡部 房子	新品衣類(カーディガン・下着)	興明電気㈱	使用済み切手・プルタブ	
台岡本一区自治会	プルタブ	小平興業㈱	使用済み切手・プルタブ	
カルビー㈱ 新宇都宮工場	使用済み切手	金枝 宏	使用済み切手	
㈱クボタ 宇都宮工場	車いす10台・タオル197本・石鹸16個	社会福祉 シェイクハンズ友の会	使用済み切手	
三信電工㈱(3回)	使用済み切手	西村 敏之	使用済み切手	
小森谷 晃	使用済み切手	カルビー㈱ 清原工場	使用済み切手	
宮島醤油㈱・(協組)宇都宮餃子会	宇都宮餃子を使用した食品900食	川崎地質㈱ 宇都宮事務所	使用済み切手	
蓬田 恭子	使用済み切手	侑鈴木燃料店	プルタブ	
㈱環境テック	使用済み切手	王子工営関東㈱	使用済み切手	
心の道場 池田 明祥	お米 (120㎏)・お菓子	㈱開華学院	プルタブ	
釜井台三区自治会	プルタブ			

【お問い合わせ】ボランティアセンター(総合福祉センター8階)電話 636-1285 FAX 634-2870 ホームページもご覧ください。宇都宮市社協ボラセン

~ 今年も、老人福祉センターのお祭りにぜひ、お越しください! ~

やすらぎ荘文化祭

- ▶日時:令和元年10月27日(日)~28日(月) 午前10時~午後3時
- ▶場所:やすらぎ荘(宝木本町1991-1)
- ▶電話/FAX 665-5284
- ▶内容
- ・講座受講生の作品展示、発表会
- ・地域協賛模擬店 など







上河内地区福祉まつり

- ▶日時:令和元年10月26日(土)午前10時~午後2時
- ▶場所:上河内老人福祉センター(松田新田町116-1)
- ▶電話 674-4003 / FAX 674-4258
- ▶内容
 - ・講座受講生の作品展示、発表会
 - ·地域協賛模擬店
 - ・地域の方々によるアトラクション

など









ふれあい荘文化祭

- ▶日時:令和元年10月17日(木)~18日(金) 午前10時~午後3時
- ▶場所:ふれあい荘(陽東2-3-1)
- ▶電話/FAX 663-3156
- ▶内容

N

- ・講座受講生の作品展示、発表会
- ・地域協賛模擬店・茶会の開催
- ・野菜の即売会 など





すこやか荘文化祭

- ▶日時:令和元年11月8日(金)~9日(土) 午前10時~午後3時
- ▶場所:すこやか荘 (下砥上町1259-3)
- ▶電話/FAX 648-7750
- ・講座受講生の作品展示、発表会 ▶内容
 - ·地域協賛模擬店
 - ・花、野菜の即売会 など





ことぶき文化祭

- ▶日時:令和元年10月12日(土)~13日(日)
 - 午前10時~午後3時
- ▶場所:ことぶき会館(屋板町558)
- ▶電話/FAX 656-8792
- ▶内容
 - ・講座受講生、よこかわ学童等の
 - 作品展示、発表会
- ·地域協替模擬店
- ・地元新鮮野菜の直売 など





障がい者福祉センター作品展のご案内

各種講座の作品を下記の日程で展示いたします。ぜひ、ご覧ください。

「宇都宮市民プラザ」

会場:表参道スクエア 5階

期日:令和元年10月7日(月)

~18日(金)

「宇都宮市民福祉の祭典」

会場:宇都宮市総合福祉センター

障がい者福祉センター 2階 期日:令和元年11月23日(土·祝)



▲絵画講座受講生の作品



▲地域活動支援センター利用者の作品

「宇都宮市民ホール」

会場:宇都宮市役所 1階ロビー

期日:令和2年1月13日(月·祝)

~17日(金)

「松が峰ギャラリー」

会場:宇都宮市中央生涯学習センター 1階

期日:令和2年2月10日(月)

~21日(金)



▲パソコン初級講座受講生の作品

【お問い合わせ】障がい者福祉センター(総合福祉センター2階) 電話 639-1050 FAX 639-1052

ご協力ありがとうございました。



皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。これらの基金は地域福祉事業に活用させていただきます。

令和元年6月5日 ~ 令和元年8月7日

寄附順·敬称略

寄 附 者 (団 体)	金額(円)	寄附者(団体)	金額(円)
清島 康伸	50,000	 旬匠堂 栃木美術倶楽部(2回)	12,000
清島 武雄	50,000	栃木銀行旭町出張所 お客様―同	215
(一社)日本競輪選手会 栃木支部	70,500	大和ハウス工業(株) 宇都宮支社	71,500
なかよし善行ネットワーク 代表 宋 美恵(2回)	13,760	ステップグリーン輝き	3,270
宇都宮仏教会	30,000	ステップ希望 会長 石川 孝子	14,000
レーザーカラオケ中央支部好友会 支部長 及川 ミネ子(2回)	31,750		

【お問い合わせ】総務企画課(総合福祉センター1階) 電話636-1215 FAX638-9856

今年も皆さまの温かいご支援とご協力をお願いいたします。

10月1日から12月31日までの3ヵ月間、全国一斉に共同募金運動が行われます。

この運動は、地域住民の皆さまや企業・団体の皆さま、ボランティアの皆さまなど、毎年大勢 の皆さまのご協力により支えられています。皆さまの温かい心が込められたこの募金は、高齢 者や障がいのある方、児童・青少年の支援活動などのほか、誰もが地域で安心して暮らすため の福祉のまちづくりの活動などにも役立てられています。



平成30年度、宇都宮市内でお寄せいただいた募金 赤い羽根共同募金 34,678,378円 歳末たすけあい募金 19,786,448円 皆さまの温かいご協力に厚くお礼申し上げます。

✓ 平成30年度 募金のつかいみち・ ありがとうメッセージ

公益財団法人 東日本盲導犬協会

赤い羽根共同募金の配分を受け「屋根と外壁 の防水・塗装の補修」を行いました。建物の老 朽化に伴い、ここ数年雨漏りに悩まされており ましたが、犬舎で生活している盲導犬候補犬が 安心して快適に過ごすことのできる環境を整え る事ができました。盲導犬を希望されている視 覚障がい者の方へ、1頭でも多くの盲導犬を貸 与できるよう努めてまいります。



募金にご協力してく ださった皆さま、誠に ありがとうございまし た。心よりお礼申し上 げます。

A配分(施設)と B配分(地域)について

皆さまからお寄せいただいた募金は、高齢者や 障がい者等の施設に配分される「A配分(施設)」 と、身近な地域に配分される「B配分(地域)」、大 規模災害に備えて積み立てる「災害等準備金」が あります。

そのひとつであるB配分(地域)は、市内の地域 福祉活動をはじめ、誰もが身近な場所に気軽に集 まり、仲間づくりや生きがいづくりの輪を広げる



地域の"居場所"とし て実施されている市内 約290力所(令和元年7 月現在)の「ふれあい・ いきいきサロン」への運 営費の助成などへ配分 されております。



詳しくは、こちらへ「赤い羽根とちぎ」

